

新型コロナウイルス感染症予防基本方針

志布志市立志布志中学校

校長 長元 武彦

1 基本的な考え方

集団感染の防止を図るため、三密を避けるため次のことを基本原則として、通常の授業を行う。

- (1) 換気が悪い密閉空間にしない。(密閉)
- (2) 多くの人が手の届く距離に集まらない。(密集)
- (3) 近距離での会話や大声での発言を控える。(密接)

2 基本的な感染症対策

- (1) 家庭での登校前の健康観察を徹底する。(風邪等の症状がある場合は出席停止)
- (2) マスク着用や手洗いを徹底する。
 - ・登校時はマスクを着用する。
 - ・手洗いの徹底をする。(登校後、午前中1回以上、給食前、トイレ後、掃除活動後等)
- (3) 授業中は窓や出入り口、廊下の窓を開けるなど換気を徹底する。
- (4) 抵抗力をつける。
 - ・規則正しい生活を心がける。
 - ・十分な睡眠や適度の運動、バランスの良い食事をとらせる。
- (5) 「密集」「密閉」「密接」の3つの条件が同時に重ならないように授業形態を工夫する。
- (6) 教室や特別教室等には消毒液を設置し意識して消毒できるようにする。
- (7) 生徒が使う共有の手すり取手等はこまめに学年で消毒液を使って消毒する。

3 給食について

- (1) 給食前には、すべての生徒が手洗いを徹底する。
- (2) 給食は、グループを作らず正面を向いて食事をとる。
- (3) 給食着は個人のエプロンや三角巾を使用しても良い。(洗っていない給食着を使用しない。)
- (4) 共有する給食用お盆は使用せず個人のランチョンマットを使用する。

4 部活動について

- (1) 部活動の開始に当たっては、十分な準備運動を行わせ生徒の怪我防止に留意して行う。また、感染リスクを軽減した活動内容で実施する。
- (2) 活動は当面の期間、登校日のみの実施とする。(土・日の週休日は活動しない)
- (3) 他校との合同練習、練習試合、対外試合、演奏会等については当面の間自粛する。
- (4) 1年生の部活動見学・体験入部・入部届提出を5月29日(金)までとする。

5 学校行事について

- (1) 全校で集まる集会活動等は当面の間控え、放送で行う。(全校集会・生徒集会等)
- (2) 修学旅行、集団宿泊学習については2学期以降へ延期する方向で調整する。
- (3) 外部講師を招聘する教育活動については、講師を招聘せず内容を縮小して実施する。

6 その他

新型コロナウイルス感染症関連についての連絡等は、配布プリント及び安心メール、本校ホームページで行う。

(別紙)

教師の動きについて

【生徒登校後】

- 教師は教室前で生徒の検温状況を確認する。
(家庭での検温を忘れた生徒には職員室で検温させ、体温が高ければ微熱であっても家庭に連絡し帰宅させる)
- 帰宅させる際は、管理棟1階で職員が生徒と共に保護者を待ち、確実に引き渡す。

【朝の学活】

- 健康観察を入念に行うと共に、生徒の様子を十分に観察し体調不良の有無を確認する。
- 家庭への連絡は、学年部及び養護教諭、管理職と連携を図る。
- 1日の手洗いや消毒について連絡する。(一日3回は手洗いさせる)
- マスクを忘れた生徒には各学年で配布し着用させる。

【教育活動中】

- 手洗いや消毒を確認する。
- 生徒の様子をよく観察し体調面に注意を払う。
- 全学年が集まる集会や教育活動は当面実施しない。
- 昼休み時間の使い方に注意する。
- 図書室の利用は当分3密を避けて、学級ごとに貸し出しを行う。マスク未着用者は入室させない。
- 各教科指導で、次の活動を行わない。
 - ・ 音楽における狭い空間等での歌唱指導や身体接触を伴う活動
 - ・ 家庭科の調理実習
 - ・ 保健体育科の密集する運動や組み合ったりする場面が多い活動

【帰りの学活】

- 帰宅後の学習や家庭での過ごし方について確認する。
- 健康管理について十分注意するように確認する。